

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	電気自動車	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	E V (電気自動車) 基礎教育テキスト		発行日	
			低圧電気取扱者安全必携			
総時限	23時限 (36時間)			救命救急テキスト		教科担当

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当

自動車整備士として、電気自動車整備の実務経験がある教員により電気自動車の取扱い・点検等について指導する。

2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

1. E V 基礎教育の修了 (低圧電気取扱者講習修了)
2. 先進安全装備のキャリブレーションの知識が習得できる

3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか)

1. 電気自動車 (E V、e-パワー車) の取扱いの注意事項が守れる
2. マニュアルを確認して、オプション部品を正しくきれいに取り付けることができる
3. 救急救命、A E Dの取扱いができる
4. 先進安全装置のキャリブレーションの基礎が理解できる

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

実技試験と筆記試験70点、行動評価15点、レポート点15点の合計点で評価する。

一級自動車工学科は70点以上で合格とする。

自動車整備科は60点以上で合格とする。

自動車整備・ボディリア科は60点以上で合格とする。

自動車整備・カスタマイズ科は60点以上で合格とする。

国際自動車整備科は60点以上で合格とする。

ただし、低圧電気取扱い修了証書発行の為、それに関わるテストはそのテスト内で80%以上とする。

5. 準備学習

電気自動車の取扱い上の注意事項について事前にテキストで予習しておくこと。



自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科

2024年度 授業計画

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	電気自動車
----	------	----	----	-----	-------

## 7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	全般	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 高圧配線の絶縁を確実にを行う</li><li>・ 感電の危険があるため、作業エリアを他と隔離する。(パイロンと遮断棒)</li><li>・ その他、日産自動車(株)の定める、作業遵守事項に従うこと</li></ul>		

## 8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室